I 事業計画

| 区 分 | 内 | 容 | 年間計画等 |
|----------------|--|--|--|
| 1 新事業創出 等支援 | (1) よろず支援拠点事業 中小企業等の売上拡大や経営 談に応じて,課題を分析し,角 するとともにフォローアップを また,適切な支援機関の紹介 | さ改善等の相 解決策を提示 と行う。 | コーディネーター等 12名配置 よろず支援拠点の運営 地域相談会・セミナーの 開催 |
| | (2) 専門家派遣事業 経営の向上を目指す中小企業 請に応じて,専門家を派遣して を行う。 | | 原則として1企業当たり 年間10回程度派遣 新規10社程度 |
| | (3) 中小製造業者創業・新分野造 新たな分野への進出や規模拡 県内に事業所を有する製造業者 業を目指すものを含む)の取組 支援する。 | (9,470千円) 広大等を行う 斉(新たに起 | 助成事業の運営 支援専門員 2名配置 助成額 162,879千円 (継続 19社,新規 6社 程度) ※助成金の交付決定及び 交付は県が実施 |
| | (4) 上野原ビジネスプラザ施設管 閉館となった上野原ビジネス 体撤去に向けて,施設の管理, 実施,県への土地返還などを行 | 〔新規〕 (261,441千円) ペプラザの解 解体工事の | 施設解体工事の実施 |
| | (5) 起業家スタートアップ支援事 起業を志す者等に対し、起業 する負担の軽減を図ることによ やすい環境を整備することで、 た新たな雇用の創出や、若者・ の場の拡大、地域の活性化を図 | (14,451千円) にのために要 にり、起業し 起業を通じ 女性の活躍 | 助成事業の運営 支援専門員 2名配置 助成額 60,000千円 (1,000千円×60件[内, 地域活性化枠:上限30 件]) ※助成金の交付決定及び 交付は県が実施 |
| | (6) プロフェッショナル人材戦闘県内中小企業の新製品開発, 拓をはじめとした各分野への新ンジを積極的に促し, その実践ロフェッショナル人材のマッチートする。 | (35,578千円) 新規販路開 fたなチャレ 見を担えるプ | マネージャー等 4名配置 プロフェッショナル人材 戦略拠点の運営 セミナー及び協議会の開 催,専門家派遣 |
| | (7) 鹿児島県経営品質賞事業 経営品質向上活動の取り組み 本県の産業全般にわたる活性化 を目的に、経営品質の向上に取 からの申請に対して、日本経営 スメント基準に基づき審査を行 る。 | メを促進し, ごを図ること なり組む企業 さ品質賞アセ | 審査企業1社 |
| | (8) 中核的企業創出プログラム事 | | |
| | (9) 新事業参入調査支援事業(再 | 掲) | |
| | (10) 国内新市場開拓事業(再掲) | | |

| 区 分 | 内容 | 年間計画等 |
|-------------|--|---|
| | (11) 海外新市場開拓事業(再掲) (12) 地域資源活用起業家支援事業(再掲) | |
| 2 戦略的産業振興支援 | (1) 中核的企業創出プログラム事業 (19,97) 自動車,電子,食品,新成長産業(・新エネルギー,健康・医療,バイオ 空機関連産業)関連の市場で,国内外 業展開を目指す中小企業を集中的に支 中核的企業の創出を目指す。 | 環境 , 航 継続2社分 9,971千円 で事 新規2社分 10,000千円 |
| | (2) 重点業種研究開発支援事業 (12,999 自動車,電子,新成長産業(環境・ ネルギー,健康・医療,バイオ,航空 連産業)に関する新技術,新製品の開 に要する経費の一部を助成する。 | 新工 1 件 4,000千円以内 機関 継続3 社分 5,112千円 |
| | (3) 食のプレミアム商品開発支援事業 (3) (12,097) (12, | 7千円) ター 支援専門員 2名配置 支援専門員 2名配置 セミナー1回, 個別相談 会等3回の開催 助成額 31,850千円 |
| | (4) 食品加工技術レベルアップ支援事業 「新; (10,15) 食品加工技術のレベルアップを図る; 食品製造業者の技術的ニーズと機械製 者のもつ技術的シーズをマッチングし; 学官連携による機械装置の試作開発を; する。 (5) 食品関連産業「カイゼン」定着支援: | (千円)ため,コーディネーター告業1名配置た産共同研究支援ラボツアー開催 |
| | 「新 (14,748 食品関連企業に対して,ものづくりま としての意識を高め,高次な生産管理を用いて,徹底したコストダウンを実 きるような生産体制を整備し定着させま とで企業の利益力をアップすることに 新商品開発や販路開拓への取組を促進また,現場の意識改革を醸成し,職 境の向上を支援する。 | 3千円) 企業 カイゼンインストラクタ 手法 2名配置 と業訪問支援 るこ 延べ200回 より, 社内ゼミ開催支援 する。 延べ60回 |
| 3 地域資源 活用支援 | (1) 地域資源活用起業家支援事業 (5,026 地域資源を活用し,商品・サービス や研究開発を行い起業を目指す個人又 ループ及び新たに地域資源で起業を目 中小企業者等に対し,起業に向けた事 及び研究開発,試作品開発及び販路開 に要する経費の一部を助成する。 | はグ 新規1社分3,000千円 指す 業展開 |

| 区 分 | 内容 | 年間計画等 |
|-----------------|--|--|
| | (2) 地域資源活用・農商工等連携新事業創出支援事業 (8,869千円) 多種多様な本県の地域資源の,より効果 的な活用や新たな地域資源の開発による新事業創出,農林漁業者との連携により互いの経営資源を活用した新商品,新サービスの開発に向けて中小企業等が行う研究開発,試作品製造,販路開拓などを支援し,新事業の展開を促進する。 | 継続3社分5,869千円 新規2社分3,000千円 |
| | (3) 食のプレミアム商品開発支援事業 (再掲) | |
| 4 研究開発・ 技術支援 | (1) 中小企業等外国出願支援事業 (9,647千円) 国際的な事業展開のため戦略的に外国出 願を行う中小企業等に対し,費用の一部を 助成する。 | 特許6件,意匠1件, 商標8件,実用新案1件 冒認対策商標1件 |
| | (2) 新事業研究開発助成事業 (3,384千円) 新技術,新製品等の開発など技術高度化 を志向する中小企業者等に対し,研究開発 や試作品開発等に要する経費の一部を助成 する。 | 1 件程度 1 件 3,000千円以内 |
| | (3) シーズ・ニーズ・マッチング促進事業 (2,973千円) 中小企業等のニーズに応じて研究・技術 等に関する適切な機関、人材とのマッチン グなどのコーディネート支援や大学等研究 機関の研究シーズの掘り起し等を行う。 | |
| | (4) かごしま産業技術賞事業 (1,600千円) 県内の中小企業等が開発した新製品・新 技術のうち、特に優れたものを顕彰するこ とによって、企業等の研究開発を一層促進 し、本県地域産業の技術の高度化・活性化 を図る。 | 大賞 1点 50万円 奨励賞1点 25万円 特別賞1点 25万円 |
| | (5) 食品加工技術レベルアップ支援事業(再掲) | |
| | (6) 重点業種研究開発支援事業(再掲) (7) 中小製造業者創業・新分野進出等支援事業 (再掲) | |
| 5 マーケティング等支援 | (1) ベンチャープラザ開催事業 (1,321千円) ベンチャー企業等が開発した新製品・新 技術を紹介するための発表の場を提供する とともに,交流会等を通じ,販路拡大,資金 調達等の促進を図る。 | 年3回開催 |
| | (2) 新事業参入調査支援事業 (1,000千円) 新たに取り組もうとする研究開発等に対 する事前調査(市場調査・成分分析調査等) に要する経費の一部を助成する。 | 500千円× 2社 |

| 区 分 | 内 | 容 | 年間計画等 |
|-----|---|---|---|
| | (3) 国内新市場開拓事業 製品の新市場開拓を ける展示会の出展及び (アンケート) に要す する。 | 図るため,国内にお 展示会での市場調査 | 500千円×10社 |
| | (4) 海外新市場開拓事業 製品の新市場開拓を ける展示会の出展及び (アンケート) に要す する。 | 図るため,海外にお 展示会での市場調査 | 1,000千円× 2社 |
| | (5) 製造業海外取引支援 海外へ取引拡大を図 業者を対象に,取引可能 を実施し,新たな海外 する。 | 6性調査(現地視察) | 取引可能性現地調査 (1回) |
| | (6) ビジネスマッチング 県内外の発注企業を 内受注企業との商談会 販路開拓を支援する。 | 本県へ招へいし,県 | かごしま取引商談会の開催 催年1回 ミニ商談会の開催 年2回 |
| | (7) 新規販路開拓支援事 県外で開催される展 ブースを確保し,出展 企業に展示スペースを 開拓を支援する。 | を希望する県内中小 | 県外展示会への出展支援 年3回 |
| | (8) モノづくり情報収集提 ① 県内中小企業への 注情報収集のため, 象とした外注計画調 行うとともに,専門 訪問し,情報の収集 中小企業の販路拡大 | 取引あっせん及び発 全国の発注企業を対 査や発注企業訪問を 調査員が登録企業を , 提供を行い, 県内 | 九州合同発注開拓調査の 実施 年2回,約2,700社 |
| | ② 登録している県内 る加工内容や,保有 備など最新の企業情 島県受注企業名簿20 企業に提供して県内 促進する。 | している主要機械設 報を収録した「鹿児 18」を作成し,発注 | 鹿児島県受注企業名簿 2018の作成 |
| | ③ 九州7県合同で県 とした商談会を開催 新規取引先開拓を支 | し、県内中小企業の | 九州7県合同広域商談 会の開催 年1回 |
| | (9) 下請かけこみ寺事業中小企業から寄せられて、 | れた取引に関する様 親身になって対応す 期解決に向けた裁判 R)の実施及び専門 弁護士が県内各地に | 移動弁護士相談会の開催 県内4カ所で実施 |
| | 1 | | <u> </u> |

| 区 分 | 内 容 | 年間計画等 |
|---------------|--|----------------------------------|
| | (10) 食のプレミアム商品開発支援事業 (再掲) | |
| | (11) 専門家派遣事業(再掲) | |
| | (12) 中核的企業創出プログラム事業(再掲) | |
| | (13) 中小製造業者創業・新分野進出等支援事業 (再掲) | |
| 6 情報化支援 | (1) 情報支援事業 (861千円) 県内中小企業の情報化を支援するため, 各種支援事業や企業経営に役立つ情報等を 提供する。 | |
| | ① インターネットによる情報提供 | |
| | ② メールマガジン配信サービス | 毎週金曜日発信 |
| | ③ 南日本新聞での経営関連記事の提供 「中小企業経営情報」コーナー | 月3回掲載 |
| | ④ 情報化に関する相談(随時) | |
| | (2) 情報会員支援事業 (6,111千円) 会員企業に対して,経営に有益なIT関 連情報誌の提供や情報化人材育成のための IT操作技術等に関する講師派遣,ホーム ページ作成費用等助成などを行う。 | 会員制度(会費制) 年会費 10,000円 |
| | ① 会員への情報・資料提供 COMPASS(季刊),中小企業振興 新聞,情報誌KISCなど | |
| | ② 情報化人材育成 社内パソコン研修講師派遣 I T出前講座講師派遣 | 25社 5 社 |
| | ③ ホームページ作成等支援事業 ホームページ・ECサイトの作成,リ ニューアル費用等助成 事業費の1/2以内,限度額10万円 | 100千円×10社 |
| | ④ 情報誌作成事業 | 年 4 回 1,200部発行 (5月,8月,11月,2月) |
| | (3) 専門家派遣事業(再掲) | |
| 7 人材育成 支 援 | (1) 食品関連産業「カイゼン」定着支援事業 (再掲) | |
| | (2) プロフェッショナル人材戦略拠点事業 (再掲) | |